

八王子・たま健康友の会

電話 042-631-6466
FAX 042-643-1171
hachi-tama@t-kenseikai.jp八王子・たま健康友の会

健康ひろば

2026年1月15日
No.172(季刊)発行 「健康のひろば」編集委員会
社会医療法人社団健生会・いきいき福祉会・
エイトライフ・地域保健企画・八王子・たま健康友の会

2026迎春 いのちと健康を守る希望ある年に

だれもが安心して住み続けられるまちを

民医連・友の会の底力を発揮して地域の医療・介護を守ろう!



医療・介護の改悪許さない大署名宣伝、11月28日八王子駅マルベリーブリッジ

絵手紙 八王子市元八王子町 高野信子



この運動の一翼を担った日本被団協がノーベル平和賞受賞した事は世界から賞賛されていますが米国言いなりの日本は唯一の被爆国であるにもかかわらず批准署名もしていません。2026年は、この国に生きるすべての人々が安心し、希望を持って平和に自由に生きられるよう手を取り合って声をあげる年になります。

鈴木 正子

赤駒

明けましておめでとうございます
「普通に暮らす」ことが大
変な年明けです。
お雑煮だけでもとお餅を
買つたら今まで1kg買った値
段で中身は350g!

2026年の抱負

安心して医療を受けることができる社会に！



多摩みなみクリニック

多摩みなみクリニック 所長 田村英俊



多摩みなみクリニックでは、地域の皆さんに安心して通っていたり、日々の工夫と改善を進めています。今年度は医師体制を強化し、新しい診療体制のもと、より地域に開かれたクリニックづくりに取り組んでいます。昨年12月12日には、「生活習慣病」をテーマにした講演会でお話しし、多くの方から「ためになった」との声をいただきました。また、友の会事務所が3階へ移転し、立ち寄られる方も増えています。今後も、地域のよりどころとして気軽に来られる温かい場所でありたいと思います。



会事務所が3階へ移転し、立ち寄られる方も増えています。今後も、地域のよりどころとして気軽に来られる温かい場所でありたいと思います。



けんせい歯科

けんせい歯科 所長 吉井詠智



2026年の新年を迎え、新たな一年に身が引き締まる思いです。診療報酬制度の矛盾や物価高騰に振り回されつつも、毎日患者さまの表情や「ありがとう」の言葉に励まされています。職員一同で「安心してかかる歯科医院」をめざして日々工夫と研鑽を重ねております。今年もより一層の努力を積み重ね、患者さんも職員も笑顔がたくさん生まれるけんせい歯科にしてまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



私たち、診療所は地域のみなさんとともに、だれもが安心してくらせる地域・まちづくりをすすめます



八王子共立診療所

八王子共立診療所 所長 奥野開斗



新年明けましておめでとうございます

今年度は春の診療報酬改定を控え、例年以上に変わることを恐れず、チャレンジの一年となります。

- ・患者さん一人ひとりに丁寧な診察と説明を心がけ、より質の高い医療を提供します。
- ・訪問診療を拡充し、寝たきり予防や肺炎予防など病気の治療だけでなく健康維持にも貢献していきます。
- ・友の会とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係をさらに強め、『わたし達の診療所』として、地域の健康増進活動を積極的に進めます。



こうした活動を推進し、働きがいのある職場をつくり役職員一丸となって医療活動を軸に、地域に根ざした活動を継続していきたいと思っております。

今年もよろしくお願ひいたします。



ながふさ共立診療所

ながふさ共立診療所 所長 松田文子



2025年を振り返ると、コロナ禍が落ち着いてきたと思ったら、今までにない猛暑の気候変動、熊が人間の生活圏に出現して自然生態系のバランス破綻、インフルエンザの早い流行や、百日咳、マイコプラズマなどの感染症の大流行、外国人の旅行者をあちこちで見かけて驚いたりと今まで当たり前のように生活してきた事に変化がある年でした。

診療所では、患者様の声を聞きながらよりよい医療提供ができるようにと職員全員で努力していける年にしたいと思います。



友の会のみなさんへ 家族そろって無料 大腸がん検診を受けましょう

2月1日～
3月31日

ながふさ共立診療所 看護師 相澤美里

ながふさ共立診療所でも友の会の大腸がん検診を受けてください。陽性が出た方が8人いらっしゃいました。外来受診していたところあります。ですが、よく「早期発見！早期治療！」と言つて受診し、皆様、安心に繋がることができました。検査をすると病気が見つかるという恐怖感ももちろんあります。まだ受けていない方がいらっしゃいましたら、是非この機会を逃さず受けていただきたいと思います。聞きたいことがありましたらお気軽に声をかけてください。



八王子共立診療所 看護師 酒井眞知子

大腸がん以外でも出血する病気はあります。まずは検査をしなければわかりません。検査をせず病気が進行すれば治療も高度になり、日常生活への影響も大きくなります。

大腸がん検診は『捨てる便を検査に出すことで命が救われる』健康作りの一環でぜひ行きましょう。



八王子共立診療所では、昨年受検者23人中・陽性者5人。陽性者には2次検査のお勧めをしていました。皆さん2次検査を行い大腸がんでない事が確認されました。



友の会

- ◆八王子・たま健康友の会 ☎042-631-6466
- ◆八王子支部 ☎042-639-7634
- ◆長房支部 ☎042-673-4330
- ◆西部支部 ☎042-621-7450
- ◆多摩支部 ☎042-337-6787

- ④ 健生会の検査室で検査し、結果を郵送します

「健康のひろば」同封のチラシもご覧ください

③ 検査キットを提出



2日間にわたり2回採取します。袋と容器に必要項目を記入してください。茶封筒にもお願いします。

② 自宅で便をとります



① 検査キットの受け取り



診療所

- ◆八王子共立診療所 ☎042-639-7621
- ◆ながふさ共立診療所 ☎042-664-1005
- ◆多摩みなみクリニック ☎042-311-4415



親離れの小熊よ山はこの道を……
編物の仕上がり近し冬に入る……
年の暮悲しく聞こえるジングルベル……
柿一つ残れる枝や天を窓く……
冬晴れや球児らの声伸びやかに……
靴底にふれて冬木の根の太さ……
街道を金色に染め冬に入る……
あけびぱつくり口あけて空を見る……
平然と軍括述べて秋の雷……
十四夫

眞知子

俳句 長房支部

